

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

インスピレーションになろう

BE THE INSPIRATION

R I 会長 バリー・ラシン



2018~2019

楽しい例会・挑戦と感激  
Cheerful Meetings, Challenging  
and Touching

富津中央RC会長 渡辺 哲夫

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2569 第33回例会 2019. 3. 28 曇

点 鐘：渡辺哲夫 会長  
進 行：大網庄一郎 副SAA  
ソング： 我らの生業

## 会長挨拶

渡辺哲夫 会長



皆さんこんにちは。先週の嘉義南 RC 創立40周年記念式典参加の訪台団の皆さん、大変お世話になりました。皆さんのご協力により富津中央RCの会長として、代表の務めを無事果たすことが出来ましたことが、私にとって何よりもの経験となり、今後のRC活動の糧となることが出来ました。

更に、訪台の4日間を通じ嘉義南 RC の皆さんとの友情と絆を確認し、更なる懇親を深められたことが何よりもの収穫ではなかったでしょうか。来年の東京オリンピック時には、皆さんで来訪することを約束し、別れを惜しみながらの帰国となりました。石渡鋼団長並びに訪台団の皆さん、大変ご苦勞様でした。お世話になりました。

特に高橋裕之会員におかれましては、今回の訪台に当たり、事前の準備から帰国に至るまで、全てにおいてご心配をいただきましたことに対しまして、会長として改めてお礼と感謝を申し上げたいと思います。誠にありがとうございました。

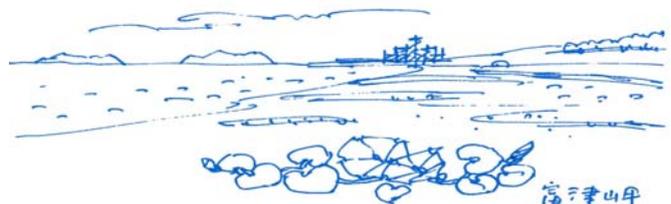
訪台団の皆さんには、この後でそれぞれに訪台の感想をお一人お一人に報告をしていただきたいと思います。特に今回初めて参加され、国際デビュー(?)を果たされた岡田良弘会員並びに林 正彦会員の報告を、留守組の会員にとっては特に楽しみにしているのではないのでしょうか。

惜しみなくは今回訪台予定であった須藤 隆会員が、出発の前日になって急病となり、参加出来なくなったことがとても残念であります。特に楽しみにしていた本人が一番残念ではなかったでしょうか。須藤 隆会員の一日も早い回復をお祈りしたいと思います。

さて、私の今回の訪台の感想ですが、式典での挨拶では約300人の出席者の前ということで、出番が来るまでの緊張感とプレッシャーは初めての経験でしたので、無事に挨拶が出来、終了したことが何よりでした。開会直前に日本語の先生のアドバイスもあり、挨拶の冒頭での台湾語を、訂正並びに指導をしていただき、それなりに話すことが出来たことが自信につながり、改めて日本語の先生に対して感謝の気持ちで一杯です。

2日目のゴルフ大会では、持って行った古い運

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3  
いち川旅館 Ichikawa ryokan  
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,  
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178  
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>  
Mail [home@futtsuchuo-rotary.org](mailto:home@futtsuchuo-rotary.org)



動靴が、1ホール目の途中で右足の靴底が剥がれてしまい、2ホール目で今度は左足の靴底も剥がれるアクシデントが続き、キャディーさんが懸命にゴムひもで修理してくれたのですが、とてもゴルフが出来る状態ではなかったので、ゴルフ場に連絡し、レンタル靴をもってきてくれたのですが、これがとても古く少し小さめで、やはり途中で、靴底が剥がれてしまったのと、プレーが終了した時には両足の指に豆ができてしまいました。

雨が降ると思い古い運動靴を持参し、ゴルフが終わったら捨ててよかったと思ったのがそもそもの失敗で、教訓としてこれからはしっかりとゴルフシューズを持参し、プレーすることを心がけたいと思います。

## 米山カウンセラー委嘱状授与



榎本守男会員へ委嘱状の授与

## 幹事報告

神子勝美 幹事

1. 4月25日(木)の移動例会について  
場所:鹿野山 佛母寺 集合時間:12:00  
配車は4月18日(木)に発表します
2. 4月のロータリーレートは、110円/\$です
3. 嘉義南RC訪問の決算報告回覧
4. 富津市国際交流協会協会タイムス回覧
5. 上総 RC より週報受領回覧
6. 第5グループ親睦ゴルフ大会の案内回覧
7. 研修計画の発表を4/18(木)の例会で行いますので、各グループの座長は研修会の開催を実施してください

## 嘉義南RC訪問の報告

石渡 鋼 訪台団長



思えば半年前、神子恒国際奉仕委員長より、嘉義南区40周年記念の団長としての出席を要請されたので、今回の訪台となりました。まあ団長と言っても台湾に在っては渡辺会長が主役、実際の細かい旅程管理は高橋会員、会計の林会員、そして当クラブが満を持して送り出す日舞の岡田林両会員がその十分な活躍に期待し、手前としては気楽な団長としてせめて皆に迷惑を掛けないことと、もう一つは「好意と友情」を深めて、無事に帰ることを祈ることでありました。

式典・祝宴には劉さん、韓さん・陳仁徳さんなどお馴染みの御歴々が、我々日本の両クラブの接待についていただきました。但しあの林基全さんが、数日前に急病に罹られたそうで、御会いできなかったことが唯一心残りとなりました。また李崑木さんも御足が不自由で退会されたとのこと。

今回の訪台で我がクラブの50周年式典に始まった一連の交流も、これで一段落となりました。先様メンバーも代替わりとなりつつありますが、日本語が大変上手になられたのには驚きました。加えてスマホやnetの発達により、言葉の壁が急速に取り払われ、共通の価値観を見つけ出しては、喜び確認し合うことで、人と人との関係が深まって行く気がします。国は違っても、同じ場所で一緒に食べ歌い観光し、同じ時間を共有することの楽しさ、嬉しさをより多くのに知って貰えればと思った旅でした。皆さん有難うございました。

若鍋武良 会員



先週水曜日に開催された嘉義南区ロータリークラブの「創立40周年記念式典」に出席してまいりました。式典は盛大で、活気溢れる雰囲気圧迫されました。私は、2015年の36周年式典(会長として参加)と合わせ過去4度式典に参加してきましたが、嘉義市の発展に合わせるかのように年々充実した式典になっていくように感じました。

翌日の観光では、高雄市を訪れました。最初に見学した「仏光山」では、仏陀記念館の広大な敷地と台座を含め108mの仏像の大きさには驚きの一言でした。次に見学した「打狗英国領事館」は、清朝末期に大英帝国の文化の華が咲き誇った面影が残り、レンガ造りの洋館から高雄の海や港の美しい風景が眼下に広がっていて印象的でした。3日目からは台北市に入り、昔の台湾を偲ぼせる華山蒼園等を見学、郷愁に浸りました。台湾観光を満喫した旅でした。

嘉義市の地名の由来は、歴史と結びついているようです。1787～88年に起きた中国清朝の時代の最大の反乱、林爽文の乱の際、諸羅山(嘉義地域は、古くは「山が連なる」という意味の諸羅山と呼ばれていた)の民(嘉義の人々)は反乱者達から町を守り抜いた。乱の平定後、当時の清朝皇帝乾隆帝は地名を「民の忠義(義)を賞賛(嘉)する」という嘉義に改称したという由緒ある地名であると言われます。嘉義市は2007年に台湾新幹線が開通、2015年には国立故宮博物院南部分院が開院し、人口も27万人を超す都会です。市内には13ものロータリークラブがあるそうです。また、阿里山観光の出発点で、朝の散歩で寄った嘉義市のバス停では阿里山桜花鑑賞のバスに数珠なりの人でした。

嘉義南RCとは1981年に姉妹クラブの締結がされましたので、今年で38年目になります。この訪問を機会に嘉義南区RCとの交流がますます深まり、会員相互の親睦の絆が強まることを願っております。

林 雅彦 会員



このたびは、嘉義南RC40周年記念式典に訪台団として、参加させていただく機会をいただき、皆様に感謝しております。誠にありがとうございます。何せ、海外は24年前の新婚旅行以来で、まずはパスポート取得から始めなければならず、去年までの私では、とても訪台など考える余地はなかったものの皆様のサポートのおかげで無事行ってくることができました。また訪台が決まってから色々な準備で、あっという間の数か月、あっという間の4日間でした。

また今回、強くお誘いいただいた榎本会員、高橋会員、非常に感謝しております。ありがとうございました。また、日本舞踊の指令も本当にありがとうございました。岡田会員との微妙なマッチングができたこと、大変楽しかったです。栗原会員においては1か月間、丁寧な日本舞踊の稽古をつけていただき、日本代表として恥ずかしくない披露ができました。ありがとうございました。

そのことですが、予想外の反響で会場において岡田会員と観客に囲まれ、もみくちゃにされ、また大変な熱気に包まれ、大切な着物が汚れてしまっていると思います。「クリーニング代をお支払いしますので、クリーニングに出していただけますか？」私たちでは、どこに依頼したらよいのか、見当が付きませんので、お手間をおかけします。

また今回の舞踊発表で、栗原師匠の教えを守れなかったことが1つあります。これは唯一反省点とな

るものですが、「天城越えは女の怨念、悲哀の歌なので、顔は真顔に、すました顔で踊ること。」との指示をいただいてあったのです。しかし嘉義南RCの奥さんたちが面白がって、化粧も栗原会員に習っていたとおりでなく、手でペタペタと化粧されてしまいました。化粧後、二人で鏡を覗いてみたところ、岡田会員が自身の顔を見て「これ、どっかにいるババアだな。こういうババアいるよね。」との言葉にはまってしまい、踊りの最中も岡田会員と顔が合うたび、笑いをこらえるのに必死でした。岡田会員は指示通り、すました顔をして踊っていて、あの大舞台でも「大したもんだ。」と感心させられました。高橋会員から、「私がニコヤカに踊っているのに岡田会員は無表情だった。」との感想をいただきましたが、あれは岡田会員が正解で、私が失格なんです。

皆様のおかげでなんとか富津中央RCの面目は保てたと思いますので、今後は、精進を重ね、「マンハッタン ブロードウェイ」進出目指して頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。

岡田良弘 会員



初めて、台湾旅行に行きました。初日、空港へ降りた時の第一印象はまず、暑い！の一言でした。そして、商売柄、目に付いたのは建物が余りにも老朽化していて、もう直ぐにでも建替が必要かなと思いました。おそらく震度5程で殆どの建物が倒壊すると思いました。そして、初日40周年記念式典へ出席して300人位居ましたけど、挨拶の長さやパフォーマンスの凄さに圧倒されまして、渡辺会長の挨拶もなかなかの内容で良かったのですが短く感じました。そして、2時間余りの長い式典は終わり懇親会が始まりました。いよいよ林会員との日本舞踊を披

露する場面になるのですが、楽屋で衣装の着付け、そして、化粧をするのですが、栗原会員に教えて頂いた通りに行く予定でしたが、化粧を台湾の人にお願した所、化粧と言うよりは塗って頂いたという感じでした。

そして、踊りが始まり、全く緊張しなかったと言うと嘘になりますけど、壮行会の時の方がすごく緊張しました。踊りは2人の意気がピッタリ合って、自分なりに良かったと思いました。踊りが終わった瞬間、大勢の方がステージへ上がって来て、写真攻めでステージから降りられなくて、楽屋へなかなか帰れませんでした。一時のスターになった気分でした。何とか無事に台湾公演は終わり、おもてなしをしていただき、感謝したいと思います。来年東京オリンピックに来た時には最高の恩返しをしたいと思いません。本当に思い出に残る4日間でした。どうも有り難うございました。

高橋裕之 会員



この度の嘉義南RC訪問では、嘉義南RCとの訪問に関するやりとりを担当させていただき、一層濃密な友人関係を気づくことが出来ました。

須藤会員が、急病により参加できなかったことは、とても残念でお気の毒でした。

私が手配した、数名の会員のツインルームがダブルルームで予約されていたりとか、いくつかの手違いは有りましたが、会員それぞれが、更に親睦を深め、今後の両クラブの友好関係に充分に寄与したものと考えております。皆さま、お疲れ様でした。

榎本守男 会員



姉妹クラブ嘉義南区ロータリークラブ創立40周年記念式典に参加して無事帰国しました。クラブ訪台団の一員として役割を果たしてまいりました。

フライト前の羽田空港国際線ターミナルで携帯電話を海外モードに切り換える為、ソフトバンクのショップに白石会員・林会員と私の3人で行きました。そこで翻訳機を超えた通訳機と言われているポケットクを発見し3人揃ってレンタルしました。それを台湾の新幹線の中で試してみました。渡辺会長に式典の台湾語の挨拶をポケットクに向かって話してもらいました。

「大家好 嘉義南区扶輪社」「タージャーハウ チャーイー ナン チー フーリン シャー」と話しかけると、翻訳機は、「こんにちわ チャーイさんが不倫した」。これには皆で大笑いしました。結局、それから一切使用しませんでした。高い勉強をしました。

式典の印象は、点鐘から閉式まで熱気沸騰。しかも一人一人が千両役者。熱のこもったスピーチに会場は万雷の拍手。渡辺会長の順番まで約2時間。渡辺会長の挨拶は堂々と、はっきり、簡潔で見事でした。

私は、3日間会長と同室でした。3日目は予約の手違いでダブルベットでした。エキストラベットを入れて、会長にエキストラで寝て頂きました。会長の寝姿は直立不動で実直な性格そのものでした。寝覚めたときは読書されていました。集合1時間前にはすべての準備完了。パッキングも前日完了。何事も準備万端で完璧、言葉を変えると超せっかちでした。

翌日はゴルフコンペ、当クラブ4名の参加で気温31度の嘉義ゴルフ球場でした。1番パー、2番パー

3番ボギーと順調な出だしでしたが、高橋会員から「どうですか？」の悪夢を誘発する電話で一気に転落、絶不調。昼からも立ち直れず石渡会員と慰めあいながらジ・エンドでした。もうゴルフとサヨナラします。

連日連夜、嘉義南クラブのメンバーと乾杯！乾杯！料理はハウチー！紹興酒はホーチャ。私の中で酒量と友情は正比例するという結論に到達しました。フィナーレは松山機場で謝辞！再見の言葉が交差し、日本と台湾の国旗の揺れる中、別れを惜しみつつチェックイン。JAL機に搭乗し、一路羽田へ。以上抜粋の報告でした。

平川恵敏 会員



嘉義南RC40周年記念式典に参加した話はもう出尽くした様です。

皆さんは3泊4日の旅でしたが、私は仕事と会長エレクトセミナー(PET)出席の為、2泊3日でした。2日目の夜、台北泊の予定でしたが、一人で泊まるのは寂しいので、そのまま嘉義泊まりで楽しく過ごす事が出来ました。

又、若鍋会員の指導のおかげで、無事一人で日本に帰ってくる事が出来ました。大変ありがとうございました。

盛大な40周年記念大会と熱烈な歓迎で楽しい旅行が出来ました。とても感謝しております。



## ニコニコBOX

岡田良弘 親睦担当部長

神子 恒 団長お疲れ様でした。  
 高島治雄 訪台団ご苦労様でした。素晴らしい親善訪問をされていたようで。  
 栗原典子 訪台団お帰りなさい。椎熊会員、白魚ごちそうさまです。  
 大網庄一郎 椎熊会員、白魚ごちそうさまです。  
 三枝一雄 ご無沙汰しました。台湾お帰りなさい。今週朝日俳壇第一席入選しました。

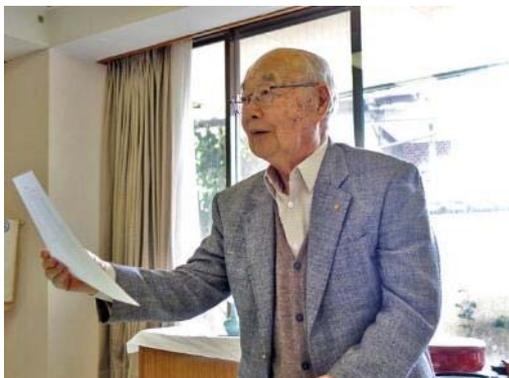
『鍵掛けぬ まま出入りして 梅に済む』  
 (本郷、小澤家宅に留守の梅を見ました。)



本日の昼食

## 出席報告

志波 克 出席担当部長



神子会員が椎熊会員より預かり持参した『白魚』の披露がありました。

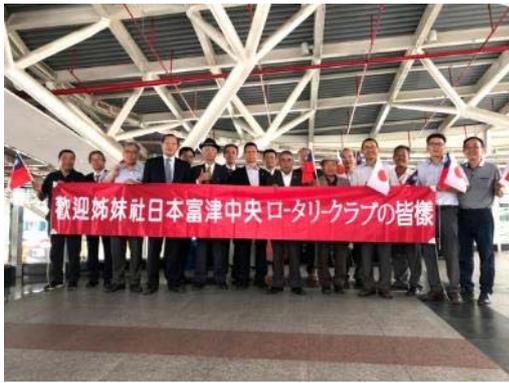
区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	34/32	20	12	2	68.75
前回	34/31	22	9		70.97%
前々回	34/30	24	6		80.00%

## 3月期皆出席者

林 雅彦	平野 安照	栗原 典子
大網庄一郎	岡田 良弘	高橋 裕之
若鍋 武良	渡辺 哲夫	榎本 守男
平川 恵敏	石渡 鋼	神子 恒
志波 克	白石 幸久	鈴木 俊吉
高島 治雄		



椎熊邦広会員差し入れ 今が旬の『白魚』



新幹線嘉義駅でのお迎え



40周年記念式典の様子



嘉義南RC蔡会員のホテルLIAOUにチェックイン



嘉義南RCとの合同演奏2曲



式典入場の渡辺会長



入場して直ぐに美女に囲まれサービスショット



式典での会長祝辞



もちろん、踊りもバッチリ



退場してもまた美女に囲まれ



友情の深まりの極み



懇親会でもこの通り



ハッピー



石渡訪台団長の鼻の下も伸びきり



嘉義の夜市も行きました



とにかく記念撮影



一人拉致され2次会へ